

施工監理業務など担当】

タンザニア国 交差点改善計画で開通式

オリコンサルグローバルJV

施工監理業務など担当

オリエンタルコンサル  
タンツグローバル・エイ  
ト日本技術開発JVが施  
工監理業務などを担当し  
たタンザニア国ダルエス  
サラーム市における無償  
資金協力「タザラ交差点  
改善計画」II写真IIの開  
通式が、9月27日に同市  
で執り行われた。

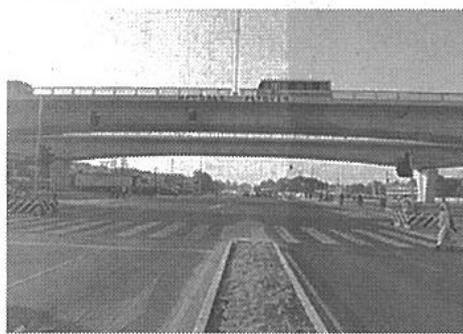
式典には、タンザニア  
側から、ジョン・ポンベ  
・ジョセフ・マグフリ大  
統領、ポール・マコンダ  
ダルエスサラーム知事、  
パトリック・ムフガレ道  
路公社総裁、日本側から、  
吉田雅治在タンザニア日  
本大使、長瀬利雄JIC  
Aタンザニア事務所長な

どが出席した。

「タザラ交差点改善計  
画」は、同国最大の都市  
ダルエスサラーム市にお  
いて、最も混雑の激しい  
タザラ交差点を立体交差  
化するための道路改修工  
事。立体交差化によつて  
交通や物流が円滑化し、  
同国の経済発展や投資促  
進に寄与するものと期待  
されている。同立体交差  
点は、大統領により、同  
国側の同事業責任者であ  
る道路公社の総裁の名前  
にちなみ「パトリック・

ムフガレフライオーバ  
ー」と命名された。

オリエンタルコンサル  
タンツグローバルJV



は、10年の協力準備調査  
から引き続き、詳細設計、  
入札図書を作成を含む施  
工業者選定補助、施工監  
理業務を担当し、施工は  
三井住友建設が担当し  
た。着工当初から250  
万時間・人以上が投入さ  
れたが、現在まで無事故  
を達成しており、日本の  
技術力に加え、安全管理  
も高く評価されている。